

学年	中学3年	教科	英語	科目	英語	単位数	7
教科書名	・ Blue Sky 3 (啓林館)		副教材名	<ul style="list-style-type: none"> ・ NEW TREASURE STAGE2 ・ NEW TREASURE 文法問題集 STAGE2 ・ NEW TREASURE 英単語 STAGE2 ※上記は全てZ会出版 ・ ENGLISH SEARCH グラマートレーニングⅡ(教育開発出版) ・ 総合英語 FACTBOOK これからの英文法 ・ 総合英語 FACTBOOK English Grammar: Core ・ 総合英語 FACTBOOK English Grammar: Core Workbook ・ 英語総合問題演習 transfer 4th edition COURSE A ・ DataBase 3300 基本英単語熟語 5th Edition ※上記は全て桐原書店 			
コース・クラス	中高一貫						

※単位数に英会話 (2 単位) を含む。1 単位は Team Teaching 形式、1 単位はオンライン英会話

I. 授業の目標

- ① 英語を通して、相手の言うことを理解し、自分の考えなどを話し、書くことができるようにする。
- ② 英語はコミュニケーションツールであると理解し、その土台となる英文法の基礎を固める。
- ③ 英会話では、4 技能のうち「聞く」、「話す」を重点項目として授業を行う。

II. 授業のねらい

- ① **CEFR A2** レベルの能力を獲得することを目標とする。
ごく基本的な個人情報や家族情報、買い物、地元の地理、仕事など、直接的関係がある領域に関しては、文やよく使われる表現が理解できる。簡単で日常的な範囲なら、身近で日常の事柄について、単純で直接的な情報交換に 応じることができる。
- ② 英検取得目標級 準2級
短期の語学留学で英語圏に行き、授業についていくための最低限レベル

III. 授業の進め方

- ・新出単語の確認（意味・発音）
- ・文法事項の確認
- ・教科書例文の暗唱
- ・教科書本文を用いた音読、リスニング活動
- ・精読、速読演習
- ・各種演習（スピーキング、ライティング、リーディング、ライティング、外部試験問題の演習）
- ・英単語テストを毎週実施する。
- ・随時確認テスト（小テスト）を実施する。
- ・オンライン英会話ではiPadを用いて海外のネイティブと会話を行う。
- ・Team Teachingの授業では、その時に学習している文法項目に付随する内容の授業を行う。

IV. 学習上の留意点

授業で学習したことは、その日の放課後の自習時間を利用して復習すること。

V. 定期試験

副教材テキストのNEW TREASURE, FACTBOOK English grammar, transfer ならびに授業で学習したことを中心に出題する。

- ・ 1学期中間試験： NEW TREASURE STAGE 2 Lesson 9～10
- ・ 1学期期末試験： NEW TREASURE STAGE 2 Lesson 11～12
- ・ 2学期中間試験： FACTBOOK English Grammar: Core 第1章～第11章
transfer Course A UNIT01-05
- ・ 2学期期末試験： FACTBOOK English Grammar: Core 第12章～第18章, 第21章～第23章
transfer Course A UNIT06-10

※ 授業の進度により定期試験の試験範囲は変更する場合がある。

VI. 評価の方法

定期試験、小テスト、提出物状況と内容、授業の取り組み方などを総合的に評価する。

英会話（Team Teaching）の評価も含めて成績を算出する。

VII. 授業計画

学期	月	単元・学習項目	評価方法	到達目標
一学期		<p>※ 随時オンライン英会話と Team Teaching の授業を実施する。</p> <p>[NEW TREASURE STAGE 2]</p> <p>Lesson 9 後置修飾 / 分詞による修飾 前置修飾と後置修飾 分詞の形容詞的用法</p> <p>Lesson 10 関係代名詞 主格の関係代名詞 目的格の関係代名詞</p> <p>5 that が好まれる表現</p> <p>Lesson 11</p> <p>6 不定詞の発展的用法 It ~ (for -) to...</p> <p>7 SVO + to... 疑問詞+to... too ~ to... / ~ enough to... 疑問詞を用いた比較の文</p> <p>Lesson 12 間接疑問 / 不可疑問 / 仮定法 間接疑問 付加疑問 仮定法過去 / I wish ... / as if [as though] ...</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 定期試験 ・ 小テスト ・ 暗唱テスト ・ 提出物 ・ 授業態度 ・ 単語テスト 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学習した文法事項を用いて自分の考えや伝えたいことを英語で表現できる。 ・ 「読む、書く、聞く、話す」4技能をバランスよく学習し、英語をコミュニケーションの道具として使うことができる。

二 学 期	9	<p>※ 随時オンライン英会話と Team teaching の授業を実施する。</p> <p>[FACTBOOK English Grammar: Core] 第1章：文型（1） 第2章：文型（2） Plus 文型 第3章：時を表す表現（1） 第4章：時を表す表現（2） 第5章：完了形（1） 第6章：完了形（2） 第7章：助動詞（1） 第8章：助動詞（2） 第9章：助動詞（3） 第10章：受動態（1） 第11章：受動態（2）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・定期試験 ・小テスト ・暗唱テスト ・提出物 ・授業態度 ・単語テスト 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習した文法事項を用いて自分の考えや伝えたいことを英語で表現できる。 ・「読む、書く、聞く、話す」4技能をバランスよく学習し、英語をコミュニケーションの道具として使うことができる。
	10 11 12	<p>[transfer Course A] Unit01-05</p> <p>[FACTBOOK English Grammar: Core] 第12章：不定詞（1） 第13章：不定詞（2） 第14章：不定詞（3） Plus 不定詞 Output Training 不定詞 第15章：動名詞（1） 第16章：動名詞（2） 第17章：分詞（1） 第18章：分詞（2） Plus 分詞 第21章：関係詞（1） 第22章：関係詞（2） 第23章：関係詞（3）</p> <p>[transfer Course A] Unit06-10</p>		

三 学 期	1	※ 随時オンライン英会話と Team Teaching の授業を実施 する。	評価なし	・学習した文法事項を用いて自 分の考えや伝えたいことを英語 で表現できる。
	2	[FACTBOOK English Grammar: Core] 第19章：比較（1） 第20章：比較（2） 第24章：仮定法（1） 第25章：仮定法（2）		・「読む、書く、聞く、話す」4 技能をバランスよく学習し、英 語をコミュニケーションの道具 として使うことができる。
	3	[transfer Course A] Unit11-15		

※ シラバスの内容（時間や事項）については、理解度やその他の都合により変更することもあります。